

大口町の教育に関する基本方針

～大口の子どもは大口で育てる～

大口町教育委員会では、平成24年2月に1回目の「大口町の教育を考える会」を開催し、これまでに5回に及ぶ会議を経て、学校・家庭・地域それぞれがどのような役割を持つべきか、また、それぞれの連携はどうあるべきか話し合ってきました。

学校編では、「学びの充実」をテーマとして、子ども一人一人に学力の基礎・基本を身につけさせる中で、生きる力を育む教育を行い、幼稚園・保育園から小学校、小学校から中学校へスムーズに移行するための連携について話し合いました。

家庭編では、小中学校と家庭の連携をテーマに意見交換を行い、家庭内での子どもとのルールづくりや、家族の絆を深めるための「家庭での子育て10か条」を作成し、小中学校のお子さんをお持ちのご家庭へ配布しました。

地域編では、地域全体として学校や家庭、子どもたちに対してどんなことができるかをテーマにワークショップを行い、「大口の子どものために、地域で取り組む2つのこと」を作成しました。

見開きページには学校・家庭・地域の役割、裏表紙にはそれぞれの連携についてまとめています。

大口町の教育を考える会